

JC デー実行委員会

委員長	平野 貴之	
副委員長	大井 正臣	高野 昇吾
委員	中 照策	中谷 友哉

○ 基本方針

悠久の歴史と雄大な自然が混在するここ紀州「熊野」。しかしながら2011年9月初旬、その雄大な自然が形をかえ我々は前代未聞の災害に見舞われ、多くの尊い人命が失われるとともにその悠久の産物も被害にあいました。このような中で我々JCは現代社会に蔓延る他者依存や事なかれ主義に流される事なく率先して行動する必要がある、主体的意識と目標意識をもって現在この地域社会が何を必要としているかを考え行動し、市民意識の変革を促さなければなりません。

そのためにはまず我々JAYCEEは本より地域社会の大人が考えを質し、古来より我々日本人が持っているOMOIYARIの心や利他的行動などの道德観を、今一度思慮しなければなりません。そうすることで我々JCや地域社会の人々が手を取り助け合うという行動へと繋がり、地域社会が輝きを取り戻し魅力あるまちの創造に繋がります。また、まちの創造に尽力する我々の行動を輝かしい未来を担う子ども達に見せ、ともに活動することで挑戦することの素晴らしさや、成し遂げることの喜びや大切さが伝わり、未来を担う子ども達の煌く人格の形成にも繋がります。災害を乗り越え復旧・復興へと歩みを進めている我々だからこそ出来ること、そして今後すべきことを今一度考え実行に移すということは、地域社会全体が生氣論的活力に満ち溢れ、失われつつある道德観を取り戻すことへと繋がり、煌く地域社会の創造へと繋がります。

私たちを取り巻く状況を変えることは出来ません。だからこそ、我々JCが信じあう仲間とともに手を取り助け合い率先して行動することが大切で、失敗を恐れず果敢に挑戦を続ける姿を見せることが、「このまちの未来は自分たちで創造する」という市民意識の変革を実現します。

○ 事業計画（案）

1. J Cデー事業の開催
1. 全員で取り組む会員拡大と出席率の向上
1. 財団法人上山遺児育英会基金事業の開催
1. 担当例会事業の開催
1. 和歌山ブロック協議会への参加協力
1. 国際的事業活動への参加協力
1. 他団体への協力
1. その他派生する事項